

こんなことができます!

美術制作、鑑賞、
芸術企画に関わる
サポートをします



夢

ARTに満ちあふれた、
豊かな地域文化の生活を
めざしたい

人間発達文化学類

渡邊 晃一

WATANABE Koichi

教授 芸術学修士

研究室 URL

<http://www.wa-art.com>

専門分野

絵画、現代美術
(制作学、美術解剖学)

特許情報、著書、論文

主な著書に『絵画の教科書』、
『渡邊晃一作品集 テキストとイマ
ージュの肌膚』



美術制作、美術解剖学をテーマに
研究。国内外の企画展に参加。文
部科学省在外派遣研究員。ペンシ
ルバニア州立大学客員研究員。郡
山市文化芸術振興基本計画策定委員、福島県
「八重の桜」キャラクター審議委員、経済産業省
地域資源活用型研究開発事業、全国生涯学習
フェスティバルなどのアドバイザーを歴任。芸術企
画による国際交流として、CCGA(大日本印刷株
式会社)ゼミナール、「福島ビエンナーレ」「風と
土の芸術祭」「豊穰の芸術祭」などを企画監修。
舞台美術の制作(新国立劇場)や映画制作の協
力。震災後の復興支援活動が小学校「図画工作」
教科書に掲載。第30回教育美術賞(佐武賞)。

想定するパートナー

芸術文化施設、企業、教育諸機関、保育園、生涯学習課、
商工会議所、観光協会・温泉組合、被災自治体など

具体的な連携、事業化のイメージ

芸術文化の振興(絵画、現代美術、映像メディア等)。地域
資源を通じた芸術企画。地域産業と連携した研究開発の支援。

これまでの取組事例

- ・企画監修:「福島ビエンナーレ」、「風と土の芸術祭」
- ・震災復興支援:「鯉アートのぼり」(福島市街地、福島空
港ほか)、「黒塚発信プロジェクト」(福島県立博物館)
- ・講座:油彩、水彩教室、人体素描
- ・映像協力:『万能鑑定士Q』(2014)、『図書館戦争』
(2015)、日本テレビ『ルーヴル美術館特別番組』(2015)

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

産学官連携による行政課題
や技術課題の解決をお手伝
いします。気軽に相談して
ください。



地域創造支援センター (CERA)
は、『産学官連携』を通じて、本
学の知的資源を地域社会に還元
し、産業・地域振興に貢献する
活動を展開しています。

人工知能 (AI) やビッグデータ、IoT、再生可
能エネルギー、ヘルスケア、ロボット等の技術
用語が氾濫する現在にあっては、従来以上に、
産業界や行政を問わず『産学官連携』による
課題の解決が重要になってきています。

夢



再エネ、医療、ロボット等
の時代をリードする産業の
育成

地域創造支援センター

大越 正弘

OOKOSHI Masahiro

職名 教授 工学士

研究室 URL

<http://www.cera.fukushima-u.ac.jp/>

専門分野

地域連携、産学連携、医用工学、
医用システム、再生可能エネルギー
政策

特許情報、著書、論文

- ・「フクシマにおける医工連携プロジェ
クト」、産学連合学会誌、Vol.14、
No.1、92-99、2018年
- ・「福島県地元企業がアジアから
誘い込む」、日経グローバル、
No.303、2016年

想定するパートナー

県・市町村、産業界、個別企業、産業支援機関

具体的な連携、事業化のイメージ

連携協定、地域課題解決、共同・受託研究の仲介・
斡旋等

これまでの取組事例

- ・県内市町村と本学の連携協定の締結や行政課
題解決のための相談、各種審査会委員等を引
き受けています。
- ・県内外企業から共同・受託研究の申出があっ
た際に、技術相談や本学教員等との橋渡しを
行っています。
- ・東南アジアの医療機器産業市場の動向調査や
救急災害対応医療機器の開発支援等も行って
います。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

持続可能な放射能対策、風評被害対策の助言・支援

食料循環系の把握に基づいた持続可能な放射能汚染対策の確立



夢

食品科学のアプローチを取り入れた新しい「食農学」を体系的に整備したい

経済経営学類

小山良太

KOYAMA Ryota

教授 博士（農学）

専門分野

農業経済学、協同組合論（6次産業化や農業協同組合を絡めた地域づくりもテーマ）

特許情報、著書、論文

- ・濱田武士、小山良太、早尻正宏（著）『福島に農林漁業をとり戻す』（みすず書房）
- ・日本学術会議『原子力災害に伴う食と農の「風評」問題対策としての検査体制の体系化に関する緊急提言』



福島大学は原発事故後から、農地の放射能計測、各種試験栽培、食品検査体制のあり方、住民組織の支援、風評対策など幅広い活動をしてきました。

試行錯誤で実施されてきた放射能対策ですが、これまでの緊急時対策を見直し、持続可能な放射能対策を構築することが不可欠です。そのためには地域の自然環境、営農環境、社会・経済的環境の多様性に即した対策作りが求められます。私どもは、これまでの支援研究の経験を生かし、総合的な放射能対策を提案させていただきます。

想定するパートナー

自治体、農業協同組合、生活協同組合、住民組織

具体的な連携、事業化のイメージ

既存の放射能対策の見直しと転換案・課題の提示

これまでの取組事例

- ・「放射性物質循環系の解明と食料生産の認証システムに関する研究」（福島大学重点研究分野「foRプロジェクト」）
- ・地産地消ネット福島
- ・JA 福島中央会
- ・JA 新ふくしま、JA 伊達みらい、JA あぶくま石川
- ・街中マルシェ
- ・おかわり農園（福島大学経済経営学類小山ゼミ主催）

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

水災害、水環境の 現在と将来像を 調査解析します



夢

安全、安心な「社会と自然」
の環境創生に向けて、
ささやかながらも貢献したい

共生システム理工学類

川越 清樹

KAWAGOE Seiki

准教授 博士（環境科学）

研究室 URL

<https://sites.google.com/site/kawawater/>
E-mail: kawagoe @ sss.fukushima-u.ac.jp

専門分野

自然災害科学、水文学、河川工学

特許情報、著書、論文

平川新・今村文彦（分担執筆）、東日本大震災を分析する、明石書店、2013、高橋裕・實馨、野々村邦夫（分担執筆）、全世界の河川事典、丸善出版、2013、川越清樹・江坂悠里・伊藤圭祐・脇岡靖明、気候モデルを用いた将来の土砂災害被害額推計、土木学会論文集G（環境）、70、1、167-176、2014、S. Kawagoe, S. Kazama, and P. R. Sarukkalgige, Probabilistic modeling of rainfall induced landslide hazard assessment, Hydrology and Earth System Sciences, 14, 1047-1061, 2010.



地球温暖化を含む気候変動による災害リスク、水環境の影響評価を中心に研究を展開しており、世界規模から地域までの広い空間スケールを対象に自然や社会を包括した安全、安心な環境づくりの検討を進めています。また、この研究と関連して、将来の世界像を見積もり、緩和策、適応策として相応しいインフラ、住民の取り組みの提案を検討しています。世界規模から地域までの広い空間スケールを対象としており、当然、対象とする地域の調査も重視していますが、地域固有のデータだけでなく世界や日本各地の状況とも比較をしてニーズに最適な解を求めることができるよう努めています。

想定するパートナー

国や自治体

具体的な連携、事業化のイメージ

- ・地球温暖化による水環境影響評価
- ・豪雨による水・土砂災害の影響評価
- ・ダム堆砂による影響評価
- ・水循環の健全化

これまでの取組事例

リバーカウンセラー（国土交通省東北地方整備局、阿武隈川上流）、うつくしま福島水プランアドバイザー（福島県）、福島県 BCP 策定支援プロジェクトアドバイザー（福島県）、福島県防災会議専門委員会（福島県）、環境アドバイザー（福島県環境センター）、福島県環境評価委員会（福島県）など

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア



こんなことができます!

機械工学全般、
再生可能エネルギー
をサポートします



夢

工学の知識でより良い
ふるさとに

共生システム理工学類

島田 邦雄

SHIMADA Kunio

教授 博士(工学)

研究室 URL

<http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~shimadakun/>

専門分野

流体力学、エネルギーシステム工
学、機械工学、電磁気学、振動学、
物質工学

特許情報、著書、論文

- ・島田邦雄、風車、特開2014-141901
- ・島田邦雄、機能性ゴムの製造方法、
機能性ゴム及び触覚センサ、特願
2015-178273
- ・島田邦雄、杉本俊春、複雑形状体
の鏡面研磨方法および鏡面研磨装
置、特開2007-21661



世の中の物質は固体・液体・
気体から成り立ちますが、液体
と気体を総称して流体と言いま
す。従って世の中の75%は流体
と言えますので、産業界の殆どを扱っています。
風車や水車等のエネルギー関係の他に、ナノ
サイズから宇宙工学まで幅広い工学分野に携
わってきています。例えば、水回り、複合材料、
センサー、加工・研磨、航空機、プラズマ、
制振・免震震、太陽電池等多種です。

想定するパートナー

産業界、県等の試験施設、大学・高専

具体的な連携、事業化のイメージ

メーカーや試験施設、大学・高専との共同研究や
技術指導

これまでの取組事例

大手メーカーとの共同研究や、大学・高専との共
同研究、各種メーカーへの技術指導を通して、風
車の開発や、複合材料、センサー、加工・研磨、
制振・免震など多種の分野で開発を行ってきました。
特に、研磨に関しては、オリジナルの研磨機の国内
外への販売実績を有します。
また、県内外で紙飛行機教室やエネルギー講座を
開催しています。

教育
学習支援

健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

